

## 要 旨

### 試験委託者

環境庁

### 表 題

1-クロロオクタンのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

### 試験番号

NMMP/E 9 8 / 2 0 6 0

### 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 202 「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984年) に準拠して実施した。

- 1) 被験物質 : 1-クロロオクタン
- 2) 暴露方法 : 半止水式 (24 時間毎に換水)
- 3) 供試生物 : オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間 : 48 時間
- 5) 連数 : 1 濃度区につき 4 連
- 6) 生物数 : 20 頭 / 1 濃度区 (1 連につき 5 頭で 1 濃度区 20 頭)
- 7) 試験濃度 : 対照区、助剤対照区、0.5mg/L、0.9mg/L、1.7mg/L、3.1mg/L、5.6mg/L および 10.0mg/L (公比 1.8)
- 8) 試験液量 : 100 mL
- 9) 照明 : 室内光、16 時間明 / 8 時間暗
- 10) 試験水温 :  $20 \pm 1^{\circ}\text{C}$

### 結 果

#### 1) 24 時間暴露後の結果

24 時間半数遊泳阻害濃度 ( $\text{EiC}_{50}$ ) = 0.22mg/L (95% 信頼区間: 0.16mg/L ~ 0.28mg/L)

#### 2) 48 時間暴露後の結果

48 時間半数遊泳阻害濃度 ( $\text{EiC}_{50}$ ) = 0.21mg/L (95% 信頼区間: 0.16mg/L ~ 0.28mg/L)

最大無作用濃度 ( $\text{NOEC}_1$ ) = 0.16mg/L

100% 阻害最低濃度 = 0.28mg/L

(上記濃度は、全て実測濃度の幾何平均値に基づく値)